

関信用金庫

関市・金融機関

従業員数 / 男性121名 女性110名 計231名 ※令和7年10月現在

エクセレント
POINT

- ①女性のキャリアアップを目指し、女性活躍を推進する委員会を立ち上げ
- ②子育て世代を支援し、仕事と家庭の両立を支援
- ③年間有休取得率向上を目指した取組み



2022年4月「女性活躍推進委員会」の設立。

女性のキャリアアップを目指し、更なる活躍を

金融業、保険業

関信用金庫では、2022年4月に女性だけで構成する「女性活躍推進委員会」を設立。月1回の委員会を開催し、女性ならではの意見を取り上げ、職場改善策や活躍の場の創出に力を注いでいる。委員会の意見も参考にして、これまで

男性職員が中心だった渉外業務において、現在は女性職員8名を配置し、女性職員が活躍できる場を拡大。女性管理職育成など女性のキャリアアップに注力し、預



渉外業務で活躍する女性職員。

金業務以外にも様々な業務を経験して管理職を目指すことができる体制を整えている。

仕事と育児の両立を支援するため、育児・介護休業法を上回る金庫独自の制度を導入し、子の看護等休暇を有給扱いとしている。子どもへの予防接種や急な体調不良の際にも安心して休暇を取得できる環境を整備している。

また、期初に各部署へ有給休暇

取得計画の策定を依頼しており、各職員が年間12日以上の有給休暇を取得できるよう計画を立てている。取得日数が少ない職員に対しては、所属長などに配慮を促し、取得を推進している。17年度の平均取得日数9.25日だったが、24年度は12.6日に増加しており、職員自身のリフレッシュにつながることも、職場の生産性向上に寄与している。